

鵲小だより



<http://www.kasasagisho.com>

2025.10.3 NO.9

全国学力・学習状況調査

本年度4月に実施された6年生の「全国学力・学習状況調査」の結果と、本校の概要をお知らせします。今回の調査では、国語、算数、理科で調査が行われました。本校においても県内の子どもたちと同様につまずきのある課題も見られ、一人ひとりに応じた学力の定着を図っていく必要があります。松阪市全体で重点的に取り組んでいる毎時間の授業で「めあてとふり返りとまとめを位置づけた授業づくり」を継続して「未来を切り拓く力（主体的に判断できる力・多様な人々と協働していくことができる力・新たな価値を創造する力・新たな問題を発見し解決できる力）」を子どもたちにつけていくため、先生方は日々取り組んでいます。今回の調査結果は児童が身に付けるべき大切な学力ではありますが、学力の一部でありすべてのものではありません。

【結果の概要】

	国語		算数		理科	
	平均正答数	平均正答率	平均正答数	平均正答率	平均正答数	平均正答率
本校	8.9問/14問	64%	10.3問/16問	64%	8.5問/17問	50%
三重県	9.3問/14問	66%	9.1問/16問	57%	9.5問/17問	56%
全国	9.4問/14問	66.8%	9.3問/16問	58%	9.7問/17問	57.1%

本校のような少人数の学校で、平均点が子どもたちの学力の指標につながるものでは、ありませんが、全国と比べて特に国語においては2.8ポイント理科では7.1ポイント下回っていました。現在6年生では、5月から放課後の学習日を設け、学習の定着を図っているところです。この結果を重く受け止め子どもたちの学力向上に向け取り組んでまいります。

今後も保護者や地域の皆様のご理解ご協力よろしくお願いします。

全国・学力学習状況調査の全国的に正答率が低い問題です。

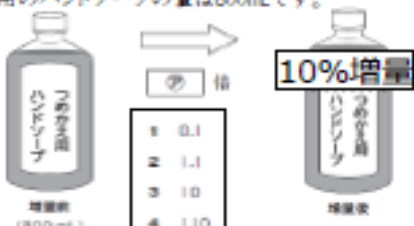
やってみて！！

【全国的に正答率が低かった問題】算数（本校正答率26.7%、全国40.9%）

**小学校算数
大問4(4)**

「10%増量」の意味を解釈し、「増加後の量」が「増加前の量」の何倍になっているかを表すことができるかどうかをみる問題

広告には、つめかえ用のハンドソープが「10%増量」と書かれています。増量前のつめかえ用のハンドソープの量は800mLです。



10%増量のつめかえ用のハンドソープの内容量が、増量前の何倍かを選択する。

正答 正答率 誤答例	1.1倍
	0.1倍 10倍

「10%増量」とは、増加前の量の1.1倍になっていることだと解釈できていない児童がいた。

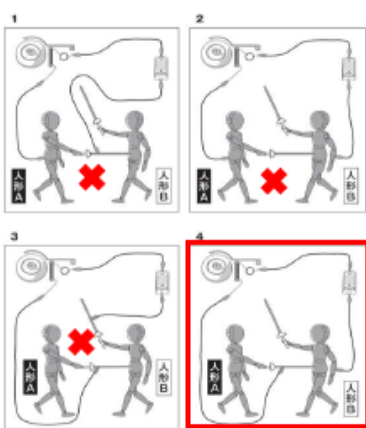
増量後のハンドソープの量は、増量前のハンドソープの量の何倍ですか。（選択式）

理科（本校正答率26.7%、全国42.9%）国語（本校正答率53.3%、全国56%）

**小学校理科
大問2(2)**

電気の回路のつくり方について、実験の方法を説明し、表現することができるかどうかをみる問題

電気を通す物（グレー）と通さない物（白）でできたフェンシングの人形について、人形Aの剣を人形Bに当てたときだけ、ベルが鳴る回路を選ぶ。



正答

正答率
43.1%

電気が通る回路のつくり方に関して理解し、表現できていない児童がいた。

**小学校国語
大問3三(2)**

目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けることができるかどうかをみる問題

言葉の変化について自分が納得したことを、次の条件に合わせて書く。

条件①納得したことを【資料1】から言葉や文を取り上げて書くこと。

条件②納得した理由を【資料2】、【資料3】、【資料4】の中から選び、言葉や文を取り上げて書くこと。

言葉は年月とともに変化することになったとくしました。なぜなら、「新しい」という言葉が、奈良時代には「あらたし」と言われていたように、時代とともに言葉の形が変わることがあるからです。

言葉の広がりや深さにも、ふれていただきたいということになったとくしました。これからも言葉を大切にしたいと思います。

正答率 56.5%

誤答例

納得したことは書けたが、納得した理由を複数の資料から取り上げて書かず、条件②を満たせなかった児童がいた（線部分）。

1.【教科に関する調査の結果・分析】

強み(県、または全国を10%以上回る問題)弱み(県または全国を10%以上下回る問題)

国 語	強 み	① 目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうかを見る。 ② 時間的な順序や事柄の順序などを考えながら内容の大体を捉えることができるかどうかを見る。
	弱 み	① 自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉えることができるかどうかを見る。 ② 図表などを用いて、自分の考えが伝わるように回表し方を工夫することができるかどうかを見る。 ③ 漢字を正しく使うことができるかどうかを見る(暑い日) ④ 事実と感想、意見などとの関係を叙述をもとに押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握することができるかどうかを見る。
算 数	強 み	① 数直線上で、1のメモリに着目し、分数単位分数のいくつ分としてとらえるかどうかを見る。 ② 伴って変わる2つの数量の関係に着目し、問題を解決するために必要な数量を見出し、知りたい数量の大きさの求め方を指揮や言葉を用いて記述できるかどうかを見る。
	弱 み	① 「10%増量」の意味を解釈し「増量後の量」が「増量前の量」の何倍になっているかを表すことができるかどうかを見る。
理 科	弱 み	★17問中12問は正答率が低く学校全体で重点的に指導すべき問題が多い。 ① ヘチマの花のつくりや受粉についての知識が身についているかどうかを見る。(－30.7%) ② 水が凍りに代わる温度根拠に、オホーツク海の氷の面積が減少した理由を予想し、表現することができるかどうかを見る。(－26.5%)

2 学校児童質問調査に関する調査結果・分析

文科省の経年分析調査の結果(過去3年分)から学力の低下が見られること、保護者に対する調査結果から、学校外での時間の勉強時間が減少傾向で、テレビ、ゲーム、スマホの使用時間が大幅に増加していることがわかりました。家庭での学習習慣の確立ができますようご協力よろしくお願いいたします。



全国学力・学習状況調査の児童質問紙の結果と本校の取り組み関連

本校の教育目標

「楽しい学校 未来を切り拓く鵲っ子」

未来を切り拓く鵲っ子（文部科学省が求めている力でもあります）

主体・・・自分から何かをしようという思いに立って、考え決める力

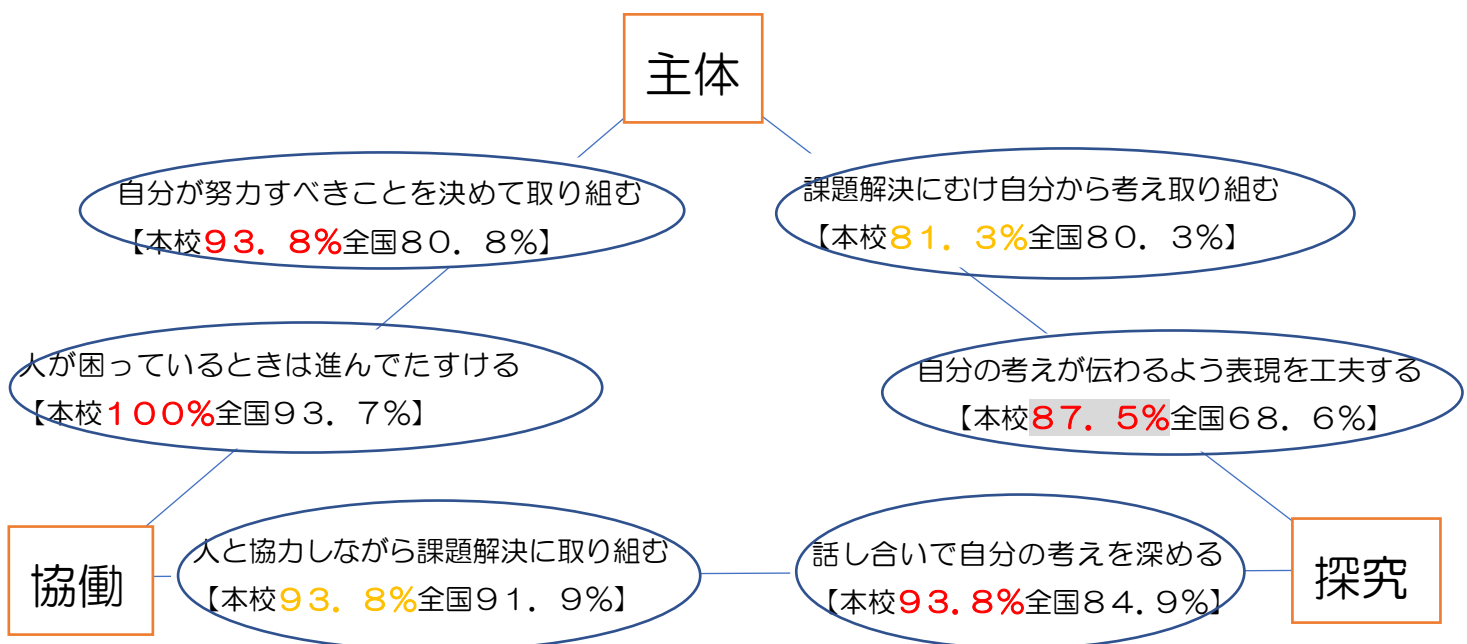
協働・・・さまざまな人と協力して働く力

探究・・・課題を見つけ、解決する力

未来を切り拓く力に関連する項目から

肯定的な回答をした子どもの割合

赤・・・全国平均を大きく10%近く上回る



ウェルビーングでみんなが幸せを感じる学校に！

「自分にはいいところがあると思う。（本校93.8%全校86.9%）」「普段の生活に幸せを感じる（本校100%全国93%）」と子どもたちがおおむね日常生活に満足していることがわかりました。その要因として「先生はあなたのよいところを認めてくれる（本校93.8%全国92.2%）」「困りごとがあるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる（本校93.8%全国70.6%）」などが推測されます。今後も子どもたちの健やかな成長に向け、周りの大人がその様子を見守り、支援していただきますようお願いいたします。

100%達成できるよう、職員が一丸となって授業改善に取り組みたいと考えています。

11月予定



日	曜	主な行事	日	曜	主な行事
1	土		17	月	委員会、HC 来校 (AM) 三雲おはなし会4年
2	日		18	火	
3	月	文化の日	19	水	
4	火	1・2限目たけちゃんまつり (4・5・6年)	20	木	
5	水		21	金	人権ともだち集会、PTA 人権講演会
6	木	EST 来校	22	土	
7	金	SSW 来校	23	日	勤労感謝の日
8	土		24	月	振替休日
9	日	五主海岸ごみ0ウォーク	25	火	SSW 来校
10	月	HC 来校 (AM)	26	水	HC来校 PM
11	火	登校指導、SC 来校	27	木	全校集会、SC 来校 (AM)
12	水		28	金	イングリッシュデイ5・6年生 鵲小研究発表会 (1・2・5・6年生 は13:00下校) 3・4年生は14:40下校
13	木		29	土	
14	金		30	日	
15	土	収穫祭			
16	日	鵲食堂			



12月当面の予定

- 5日 (金) PTA 本部役員会・委員会
- 8日 (月) 三雲おはなし会3・6年
- 9日 (火) SC 来校 (AM) SSW 来校
- 11日 (木) 登校指導
- 16日 (火) SC 来校
- 18日 (木) 個別懇談会、4限授業13:30下校
- 19日 (金) 個別懇談会、4限授業13:30下校 SSW 来校
- 22日 (月) 個別懇談会、4限授業13:30下校 給食終了
- 23日 (火) 3限授業 冬休み前集会、通学団集会3限目 11:40下校
- 24日 (水) 冬季休業日開始 (1/7 まで)



学校生活

9月25日（木）6年生 熟議

熟議とは、「みんなでじっくり考えて話し合うこと」です。「鵺のいいところ、気にいっているところ」「鵺地区の課題」の二つのテーマで話し合いました。住民自治協議会のみなさん、保護者のみなさんと一緒に話し合いました。



9月25日（木）5年生社会見学

AGF 工場での見学や鈴鹿サーキットでのプログラム学習をしました。最後に遊園地での遊びもあり、楽しい社会見学だったようです。

9月27日（土）鵺地区・小学校合同の防災訓練ありがとうございました

9月25日が鵺地区防災の日です。今から72年前の9月25日台風13号が鵺地区を襲い、全壊家屋33戸、半壊家屋60戸、流出家屋15戸、鵺村すべてが床上浸水をしました。そして9人の方がなくなりました。これからくるかもしれない南海トラフにも備え、地域と合同避難訓練を行いました。児童、保護者、地域を含め200人近くの人に集まっていただきました。朝は登校中に地震があったことを想定し、広い場所に一時避難しました。



その後津波がくることを想定し、みんなで屋上に避難したあと、起震車、消火訓練、煙体験、心肺蘇生講習の4つの体験を行いました。消防団による放水や耐震ブレーカーなども見せていただきました。

